

いつも、インシデント報告ありがとうございます

2017.12.19

## 京大病院医療安全情報98

# 【胸腔ドレーンの大気への開放】

事例【**胸腔ドレーン水封部の滅菌蒸留水入れ忘れ**】

看護師によりドレーンバッグを交換した際、水封に滅菌蒸留水を注入し忘れた。患者家族より「青い水が入っていないがいいのか」と指摘され、入れ忘れに気づいた。呼吸状態の悪化やX線上の変化はなかった。

医療機能評価機構  
医療安全情報NO.133でも  
注意喚起されています

医療事故情報収集等事業

医療  
安全情報

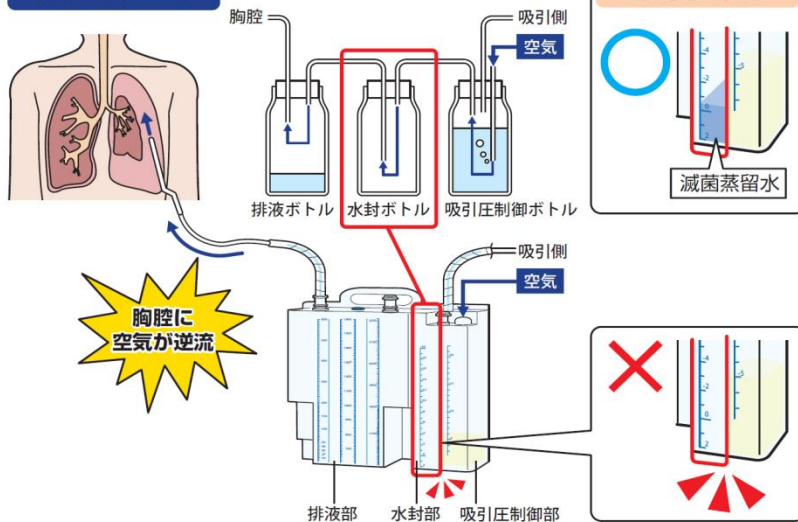
## 胸腔ドレーンの 大気への開放

No.133 2017年12月

胸腔ドレーンバッグを使用する際、水封部へ滅菌蒸留水を入れなかったため胸腔が大気に開放された事例が4件報告されています。(集計期間:2013年1月1日～2017年10月31日)。この情報は、分析テーマ「胸腔ドレーンバッグの管理に関連した事例」(第50回報告書)の内容をもとに作成しました。

**胸腔ドレーンバッグの水封部に滅菌蒸留水を入れないうま接続すると、陰圧の胸腔に空気が逆流し換気が妨げられます。**

事例1のイメージ



# インシデント報告に基づいた情報共有です

## 京大病院医療安全情報98

### 【バッグを交換したら正常に作動しているか確認して、観察項目に記録しよう】

当院においては、約3年間（2015年1月1日～2017年12月15日）に**7件**報告されています。



過去に報告のあった7件はすべて、吸引圧制御ボトルの水は注入していたが、水封部への注入を忘れていました

**2か所に滅菌蒸留水を注入する必要があります！！**

バッグを交換したら、オーバービューの観察項目に記録をする  
(チェックリストの役割にもなります)

継続指示

胸腔ドレーン(吸引圧)[cmH2...  
胸腔ドレーンエアリーク  
胸腔ドレーン性状:フリー  
胸腔内ドレーンの呼吸性移動

活動・運動(良/中/悪)

看護フロー/CP

#### 水封室

ここに滅菌蒸留水を入れることで胸腔内が外界と遮断される。  
上部には陽圧逃がし弁があり、過剰な陽圧を外へ逃がし、胸腔内圧の異常な上昇を防ぐ。  
また、中央の逆流防止弁が過剰な陰圧を緩和する。

吸引側

#### 吸引圧制御ボトル

ここに入れる滅菌蒸留水の量で吸引圧を調節する。吸引圧が強くなりすぎると空気導入口から空気が入り、調整される。そしてそれが気泡(ポコポコ)として確認できるようになっている。なお、滅菌蒸留水は黄色に着色される。

患者側

#### 排液ボトル

胸水や血液、膿など胸腔から排出された液体がここに貯まる。

医療安全管理室作成